

No.351

2023. 10月号

総合病院
水島協同病院
倉敷市水島南春日町1-1
代表 086-444-3211
外来 086-444-1222



水島協同病院 だより

〔病院理念〕 いつでも、だれもが、安心してかかる医療を追求します。

水協のホームページもご覧ください
<https://www.mizukyo.jp>



引き戸仕様で、車イスの方も入りやすくなりました



肥満とは体内脂肪が過剰な状態で、学童では肥満度（年齢・性別・身長で決まる標準体重を何%超過しているか）20%以上を意味します。内臓脂肪型肥満の指標として、ウエスト75cm以上（小学生やウエスト／身長比0・5以上があります。頻度は男女とも10～12歳頃がピークで各々12%、9%と、小学校入学時に比べ倍増します。受診の

早期の対策でリスクを減 ～小児の肥満について～

小児科医師　岡田雅行

きっかけは学校健診での指摘がほとんどで、本人や家族が自覚していないか、軽視していることが最大の問題です。

原因の多くが過食、運動不足、生活リズムの乱れといった生活习惯で、高血圧、睡眠時無呼吸症候群、糖尿病、高脂血症のほか、将来の心筋梗塞や脳卒中につながり得る重大な疾患です。また、自尊心が低下する、い

じめの対象となるなど精神的健康にも影響します。肥満を長く抱えているほど成人肥満に移行しやすいため、早期の対策が必要です。摂取カロリーの調整（当院で栄養指導可能です）、軽い運動（1日30分、週2～3回の散歩）から始めるといでしょう。スクリーニングタイム制限、十分な睡眠も重要です。治療には本人の自覚とやる気が要で、家族の協力も必要です。当院小児科では、心身の状態チェックと助言でしっかりサポートします。急がずあせらず、子どもさん本人の意向も汲みながら治療していきましょう。

年に1度の ライフイベントに 健康診断を加えませんか ～エコーの台数が増えました～

当院の健診では、腹部超音波検査と乳腺超音波検査を実施しており、この8月より超音波検査の台数を増やし、より多くの方に検査を受けていただけるようになりました、待ち時間も短くなりました。

腹部超音波検査では、肝臓・胆嚢・脾臓・腎臓を観察しますが、全く症状のない初期のがんが多数発見されており、脂肪肝、胆石なども多く見つかっています。また、日本女性がもっともかかりやすいがんは乳がんです。当院ではマンモグラフィと併用し、乳房超音波検査をお勧めしています。

コロナ禍での生活様式の変化による運動不足やストレスなどから、生活習慣病のリスクが高まっています。市の制度を上手に利用いただければ、内容的にも金額的にも安心して受けることができます。その他、倉敷市外の方や、各種健保組合の健診も扱っていますので、健診コーナーまでお気軽にご相談ください。

(地域保健課　渕崎朋美)

めざすは医師の道

8月9日と17日に、夏の高校生医師体験を開催しました。



9日は院内にて対面形式、17日はオンラインにて行い、2年生を中心に行なった。合計13名の高校生が参加されました。

対面形式では、看護師のレクチャーやによる模擬採血体験や、オンラインでは外科医師による手術用

手袋の装着体験をしました。研修医や医学生に、受験勉強など色々な質問があり、医師になるイメージがより具体的になつたようでした。

次回は、春休み頃の開催を予定しています。

(医師研修・
医学生支援室
松田萌)

